ワンツースリー新聞

～中・高・三中合同新聞～

平成17年12月 第二号
―発行―福生市立中央図書館

今回はクリスマス大特集！

寒いこの時期にぴったりな作品の数々をご用意しました。四コマではサンタさん極秘優入方法がついに明かされる！？

クリスマス限定「ニョロニョロを探せ」全部探すと何かが起こる…（？）

コーナー満載の第二号をどうぞお楽しみ下さい。

サンタクロースの忘れもの

ローリー・ムーア　作
古屋美登里　訳
新潮社

北極の国に、アーベンという名の小さなエルフがサンタクロースと、ともにクリスマスプレゼントを届に行く途中にアーベンが一人の少女の家に落とされてしまってその後アーベンはその少女とともに冒険をしながら再びサンタクロースの元へ帰る方法見つけながら旅へと進んで行くという物語です。

中央・若桐図書館にあります。

ダレン・シャンIII
～バンパイア・クリスマス～

ダレン・シャン　作
橋本恵　訳
小学館

この本のシリーズは前回紹介した『ロード・ロス』の一つ前に作られた作品です。ストーリーはバンパイアとして生きることを決めた半バンパイアの少年ダレンとダレンの師のクレプスリー、さらにダレンの友人エラでクレプスリーの故郷へ行ったときの話。夜な夜な一人でどこかへ出かけるクレプスリーを不思議に思っていたダレンはある事件を耳にしてクレプスリーの跡を追いかける事になる。このシリーズは完結していますが、古くもないので、読んでみて下さい。

市内全館にあります。

34丁目の奇跡

ヴァレンタイン・デイヴィス著
片岡しのぶ　訳
あすなろ書房

この本は映画にもなりました。サンタクロースのおじいさんと、サンタクロースを信じない女の子とその母親の話が同時進行。自分をサンタクロースと言い続けるおじいさんを人々は病人扱いする。後に裁判となり、世界中の子供がサンタの味方について助け、クリスマスに大人と子供の夢を叶えるという感動のファンタジー物語です！

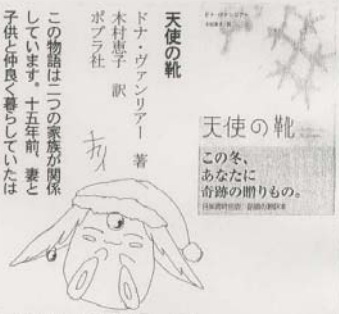
市内全館にあります。

銀盤カレイドスコープ
vol・1

海原　零　作
集英社

桜野タズサ。十八歳のフィギュアスケーター。期待の実力派のはずなんだけど、試合で結果が出せず・・・おまけにとっても嫌われ者。ある日、カナダ人の幽霊・〝ピート〟に取り憑かれてしまって！？スケートの表現がとても細かくておすすめです☆

若竹図書館にあります。
六巻まで出版されています。



天使の靴

ドナ・ヴァンリアー　著
木村恵子　訳
ポプラ社

この物語は二つの家族が関係しています。十五年前、妻と子供と仲良く暮らしていたはずがある日、突然妻から別れようと言われた『僕』。母親がガンになってしまった男の子。そしてクリスマスに起こったこととは？二つの家族がときどき交さりあいながらすすんでゆく心温まる感動的なお話です。

中央・若桐図書館にあります。

クリスマス・キャロル

ディケンズ　作
浜田洋子　画
金の星社　フォア文庫

クリスマス・イブの夜。欲張りで嫌われ者の老人、スクルージのもとに死んだ仲間の亡霊と三人のクリスマスの霊がやって来ました。その霊たちにより、スクルージは自分の過去、現在、そして未来の姿を見せられます。果たして、スクルージは何を思い、どうなって行くのか…。一八四三年に発表され、今尚人々に愛され続けている、チャールズ・ディケンズのクリスマスの名作。

若桐・若竹図書館にあります。

クリスマスの猫

ロバート・ウェストール　作
ジョン・ロレンス　絵
徳間書店

この【クリスマスの猫】という本は主人公の女の子が教区牧師であるおじさんの家へ訪ねるという物語です。道の途中で出あった男の人や仲良くなった男の子など様々な登場人物が出てきて楽しい会話などが繰り広げられます。是非読んでみてください。

中央・若桐図書館にあります。

ダヤンのクリスマスまでの12日

池田あきこ　作
ほるぷ出版

この本は絵本なのですが、大人も楽しめる絵本になっています。内容は題名の通りクリスマスまでの12日を描いたもので、お話しと一緒にクリスマスに関係するカード作り、まつぼっくりのミニツリー作り、キャンドル作り、クリスマス・リース作りなど、色々なクリスマスには欠かせない物が簡単に作れる作り方が他にもたくさん載っています。絵も可愛いのでオススメです！！

中央・若竹・武蔵野台図書館にあります。